



# 名護高校だより

2018年 5月 15日

第2号

校長 大城 健

## 楽しい遠足、盛り上がった新歓球技！

4/27(金)爽やかな風が吹く晴天のもと、クラスの親睦を目的とした遠足が行われました。1年生は、クラス、学年の絆を深めようと8クラス全員で名護 21 世紀ビーチへ。全員でレクを楽しんだ後、昼食はバーベキュー。各クラスで役割分担を決め、牛肉、豚肉、チキン、ウィンナー、野菜、焼きそばとおいしいおいをビーチ一杯に広げて、全員で和気あいあいと楽しい時を過ごしました。2年生は1～6組が幸喜ビーチ、7組が塩川ビーチ、8組が奥間ビーチ、3年生は1～3組がミッションビーチ、4～6組がうっぱまビーチ、7 8組が古宇利島ビーチに赴き、楽しい思い出をつくりました。



ビーチでバーベキュー



兄弟学級で盛り上がる

そして、5/2(水)は生徒会行事の新入生歓迎球技大会。生徒達は個性豊かなクラスTシャツを身にまとい、生徒会独自のルールによるバレーボールを楽しみました。二十年前、本校ではバレー、バスケット、ドッチボールの3種目を新歓球技で行っていました。グラウンドにバレーコート、ドッチボールコート多数設営しての開催ですが、当時の悩みは雨天。何せ生徒が30クラス、1200名いましたから。そこで天候に左右されずに新歓球技を実施するために、バレーコートが4面取れる21世紀森体育館で行うようになりました。種目こそ少なくなりましたが、当時と変わらないのは大いに盛り上がること。兄弟学級でチームを組み、先輩後輩力を合わせて楽しんでます。生徒の笑顔、歓声に時を経ても変わらない名護高生のすばらしさを実感できた一日でした。

## ラグビー部「県高校7人制大会」5連覇達成、全国大会へ！



2016年リオ五輪から正式種目として採用された7人制ラグビー(セブンズ)。その第5回県大会で、ラグビー部が決勝戦でコザ高校を38-10で破り、5連覇を達成しました。昨年度は花園大会県予選でコザ高校に惜敗しましたが、1月の新人大会に続いての優勝で、着実に力をつけてきています。ラグビー部は7月に長野県で開催される全国大会に出場します。

## 女子ソフトテニス部「ダブルス」県大会5連覇、全国大会へ！



ソフトテニスハイスクールジャパンカップ県予選において、石橋梨奈・金城佳奈ペアが決勝戦で那覇西ペアを破り優勝に輝きました。先輩からの伝統を受け継いだすばらしい優勝でした。金城さんはシングルスも準優勝です。6月北海道開催の全国大会に出場します。

## 女子バレーボール部県大会ベスト4、九州大会へ！

女子バレー部が、平安杯第63回九州総合選手権大会兼第73回国体選手選考高校県予選大会において2回戦宮古総実、3回戦知念、準々決勝で首里を破ってベスト4に進出し、昨年度の2月に引き続き九州大会へ出場しました。



## ゴルフ部佐渡山理梨、ネイバーストロフィー選手権出場(日本代表)！

4月に韓国済州島で開催されたネイバーストロフィー選手権(日本、韓国、台湾のアマチュア団体対抗戦)の日本代表チームに、ゴルフ部の佐渡山さんが3年連続で選出されて出場しました。

## 本日5月15日、沖縄「本土復帰の日」

1972年5月15日、沖縄が日本に返還されました(本土復帰)。私は当時小学校5年生でした。ドルが円に替わり、幼いながらも「頑張ろう」という気持ちになったのを覚えています。

あの日から46年、生徒の皆さんには沖縄のことをしっかり学び、自ら考え、将来の沖縄を切り拓いていく力をつけてもらいたいと思います。頑張りましょう！